

1. グループ

【みなとみらい大盆踊り実行委員会事務局】

2. 提案名

第四回みなとみらい大盆踊り



3. 助成を受けて行った活動の時期および内容

- | | |
|----------|--|
| 2011年6月 | 実行委員会実施
協賛募集活動、出店募集活動、イベント調整、広報PR |
| 2011年8月 | イベント調整、広報PR
19日（金）悪天候のため中止、20日（土）開催 |
| 2011年9月 | 事後精算業務 |
| 2011年11月 | 報告書作成 |
| 2011年12月 | 実行委員会にて報告 |

4. エリアマネジメントにおける効果

一般社団法人横浜みなとみらい21をはじめとする地区内の企業・団体、地元自治会、西区役所で「みなとみらい大盆踊り実行委員会」を組織し、実行委員会形式では2回目の開催となりました。

地区内の多くの企業・団体からのご協賛を得て、海を臨む臨港パークへのやぐら設置し、西区文化協会の皆さんにご協力をいただき、盛大に盆踊りを行いました。

地元自治会、地区内ホテル、企業からご出展いただき、飲食コーナー、縁日コーナーも大変充実しました。

土曜日には、地球温暖化危機への警鐘と「涼」の演出として、「横浜打ち水大作戦」を行いました。

助成金を受けて作成したチラシ、ポスター、うちわを活用し、効果的な広報活動を行い、2日間の開催予定が、初日金曜日は雨で中止となり、土日も小雨という悪条件の中での開催ながら、7,000名（前年6,000名）となり、街の賑わい作りに大きく貢献しました。

在勤者、居住者、来街者が揃って楽しめる街のお祭り、季節感の少ないみなとみらいにあって「夏の風物詩」といえるイベントになりました。



地元企業による縁日コーナー



横浜打ち水大作戦



地元企業による出展



自治会による出展

5. 今後の活動展望

第4回の開催によって、地域居住者・在勤者などの参加によって、みなとみらいの夏の風物詩として定着しており、来年度は5回目を迎えることから、今まで以上に地区内の企業団体、地域住民の皆さんと連携して、地元密着イベントとして開催していきたい。

同じ地区に住んだり勤務したりしていても意外と知らない地区内企業の紹介をすることで、「街」への理解を深めてもらえるような企画を取り入れたい。

収 支 決 算 書

団体名 みなとみらい大盆踊り実行委員会

1 収入

項 目	金 額	説明 (負担者及び負担方法等)
交付された助成金 (A)	400,000	
協賛金・出展料等	371,750	
合 計	771,750	

2 支出 (助成金対象経費分)

項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
チラシ印刷費	1式		231,000	A 4 両面カラー 10,000枚
ポスター印刷費	1式		162,750	B 2 50枚 B 1 8枚
うちわ印刷費	1式		378,000	3,000本
合 計 (B)			771,750	

3 決算後の助成金の額

(1) $(A) \leq (B) \times 4/5$ の場合 (A) の額 円 400,000.-(2) $(A) > (B) \times 4/5$ の場合 (B) \times 4/5 の額 円 .-